

密集市街地再生

イーストコア曳舟

東京を代表する低層木造密集市街地において、多数の地権者の生活再建と合意形成を図りながら、安全かつ安心して暮らせる街へ再生させた再開発プロジェクト。当事業により、2つの鉄道駅に近接する利便性の高いエリアに、地域の記憶を活かしつつ、道路や広場など防災性を向上させるインフラ整備とあわせて、集合住宅、子育て支援施設、沿道店舗、大型商業施設などの新たな拠点を形成しました。UR都市機構はプロジェクトの調整役として、基本計画案策定、権利者調整、市街地再開発事業の施行、建物建設などを行いました。

所在地：東京都墨田区
地区面積：約2.8ha



開発前の事業エリア



ゆとりのある歩行空間を確保した地区内道路



新たに整備された駅前広場



民間企業とのコラボ

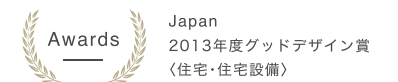


撮影：新建築社写真部



MUJI x UR 団地リノベーション プロジェクト

「MUJI x UR団地リノベーションプロジェクト」は、現代の多様化した日本の暮らしにおける、新たな賃貸リノベーションのスタンダードを目指したプロジェクトで、団地の持つさまざまな可能性を活かして、これまでにない暮らし方を賃貸住宅で実現しようとする取組み。団地の歴史を古きよきものとして活かしつつ、これからも多くの方に長く心地よく住みつないでもらえるよう、「こわしすぎず、つくりすぎない」というコンセプトでリノベーションを実施しました。



イケアとURに住もう。

イケアとURに住もう。

「イケアとURに住もう。」は、イケアとUR都市機構の活動に共通する「サステナビリティ」に注目し、季節や多様化するライフスタイル、ライフステージの変化を楽しみながら賃貸住宅で快適に暮らし続ける、新しい住まい方をさまざまな方法で発信するプロジェクト。「サステナブル・リビング 持続可能な暮らし」をコンセプトとして、団地のロケーションに応じた家族像を想定し、内装のコーディネート、家具テキスタイルなどを使った暮らし方の提案を実施しました。

